

# 福祉まちづくりセッション

## コロナ禍から見えてきた

テーマ

# 福祉まちづくり部会 活動の姿

### 運営 | 福祉まちづくり部会

コロナ禍における建築士活動への影響は大きいですが、各地から届いた福祉まちづくり活動では、高齢者の住まいづくりの各種研修や多職種との連携、バリアフリー、ユニバーサルデザインの取り組みなど、しっかりと継続していることを知り心強く思いました。

それらの活動の多くはコロナウイルス感染防止の観点から、集まっての会議や研修が難しい中、Zoomを活用した会議や研修・交流となっており、コロナ禍の恩恵とでもいえる新展開です。これまで目標としてきたさまざまな専門家との連携についても、地域内に限らず全国規模での研修や交流により幅広い展開が実現したり、未組織で動きの見えなかった建築士会への刺激や活動開始の可能性も見えてきました。

セッションでは、各地の活動報告とともに、Zoomの積極的活用による福祉まちづくり部会活動の活発化や可能性について皆さんと語り合いたいと思います。大会自体、大勢の会場参加が難しく、会場+WEB参加の試験的取り組みの大会になることが予想されます。

その際には、現地参加が難しい方もWEBで大勢参加していただきたいと思います。

一方、コロナ流行により外出を控え、家に閉じこもりがちとなり「コロナフレイル」の懸念が高まっている中、特に高齢者の「心身虚弱防止」を図り、孤独や孤立を防ぎ生活を活発化させるような住まいづくり、まちづくりという新たなテーマについても話し合いができればと考えています。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。



Zoom会議の状況

セッション名	福祉まちづくりセッション
セッション内容・スケジュール等	
10:00	司会 松田典子 (神奈川士会)
10:00	趣旨説明 中村正則 (10分)
10:10	事例報告 1~11 (11人@3分/40分/事前に資料データ受取り)
10:50	自由討論 (50分)
11:40	質疑応答 (15分)
11:55	まとめ 中村正則 (5分)
12:00	終了